

富山県聴覚障害者 センターだより

- 協会とセンターのホームページ
<http://www.tomichokyo.or.jp>
- 手話通訳・要約筆記・ライブラリ・センター利用の「手引き」を配布しています。

事務局機能強化をめざしてロードマップ示す

令和6年度全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会・施設大会開く



全国聴覚障害者情報提供施設協議会（以下、全聴情協）は6月13日と14日に仙台市で総会と第20回施設大会を開催。全国から71人が参加しました。富山から中橋が出席しました。

13日の施設長会議では、全聴情協の事務局機能強化について話し合いました。全聴情協は発足以来、京都市聴覚言語障害センターに事務局が置かれ、京都センターの施設長が全聴情協の事務局長を担い、職員が関連業務も担当してきました。しかし現在の事務局長は堺市の施設長が担当しており、事務局の事務分掌が適切にできていないため、昨年の総会で、組織運営上の大きな問題として改善必要なことが提起されました。

総会では、事務局体制見直し案について来年度の総会に提案・議決する方向で、それまでのロードマップが示されました。今後、業務と役割を整理し、9月から各ブロックで検討や意見集約を行い、来年3月の理事会で最終案が出される予定です。この他、前年度事業と会計決算報告、当年度事業計画と予算案が審議され、すべて承認されました。

総会後の施設大会では、「評価基準を活用した支援の底上げについて～調査・研究事業に基づいて～」をテーマにしたシンポジウムが行われ、厚生労働省、全日本ろうあ連盟、全聴情協相談支援担当者がそれぞれの立場で発表を行いました。

13日の夜に行われた懇親会では、仙台の味を堪能しながら、他センターの施設長と交流をしました。最後に各センターから30秒ずつアピールをする機会があり、富山センターからは「富山と言えばお寿司。来年はお寿司を食べに来られ！」とアピールをしました。来年の総会・施設大会は、富山県で開催する予定です。



* * * * *

第36回全国ろうあ高齢者大会開催にかかる 当センターの臨時休館について

9月27日(金)～29日(日)の3日間、オーバード・ホール、五福運動公園にて第36回全国ろうあ高齢者大会が開催されます。センターの職員が総出で、大会運営に協力するため、センターの臨時休館を予定しています。臨時休館の期間など詳しくは9月号に掲載しますので、見てください。

センター利用の実績 6月21日～7月20日

- 来所者合計約 597名
聴障者約241名、健聴者約356名
- コミュニケーション支援 105件
- ライブラリー貸出 2件6本
- 相談対応 5件 ●部屋貸出39件

- ★センター運営募金・募集郵便振替口座；
00790 - 0 - 93002
名称；富山県聴覚障害者センターを支える会
よろしくお願ひします。